



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 日本ヒューム株式会社

上場取引所 東

コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野村 静夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,225	21.9	2,143	23.8	2,671	34.7	1,844	46.3
25年3月期第3四半期	22,332	10.6	1,731	98.4	1,982	136.0	1,260	155.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,079百万円 (30.3%) 25年3月期第3四半期 1,595百万円 (177.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	69.62	—
25年3月期第3四半期	47.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	42,920	25,811	59.8
25年3月期	40,186	24,032	59.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 25,658百万円 25年3月期 23,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	11.00	11.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	12.7	2,100	△2.5	2,800	1.1	2,000	6.6	75.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	29,347,500 株	25年3月期	29,347,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,859,527 株	25年3月期	2,853,577 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	26,491,635 株	25年3月期3Q	26,496,928 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益の改善や設備投資に持ち直しの動きが見られ緩やかな回復傾向で推移しました。一方で新興国経済の成長鈍化等の景気下振れ要因も存在し、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社関連のコンクリート製品業界においては、パイル製品の需要が前年同期を上回る水準で推移する等、回復傾向にあります。

このような状況下で当社グループは、2年目となる中期経営計画『All Japan-90』の基本方針である安定的利益と持続的成長の確保に向けて鋭意取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、前第3四半期連結累計期間と比べ12.7%増加の262億66百万円、売上高は、前第3四半期連結累計期間と比べ21.9%増加の272億25百万円となりました。

損益につきましては、売上の増加等により、営業利益は前第3四半期連結累計期間と比べ23.8%増加の21億43百万円、持分法による投資利益が増加したことや為替の影響により、経常利益は前第3四半期連結累計期間と比べ34.7%増加の26億71百万円、四半期純利益は前第3四半期連結累計期間と比べ46.3%増加の18億44百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①コンクリート製品事業

当第3四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の受注高は、前第3四半期連結累計期間と比べ3.3%増加の166億34百万円、売上高は、主力のパイル製品の売上が増加したこと等により、前第3四半期連結累計期間と比べ21.0%増加の177億78百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第3四半期連結累計期間と比べ33.6%増加の10億86百万円となりました。

総売上高構成比は65.3%であります。

②工事業

当第3四半期連結累計期間における工事業の受注高は、前第3四半期連結累計期間と比べ34.6%増加の94億25百万円、売上高は、杭打ち工事が増加したことにより、前第3四半期連結累計期間と比べ28.9%増加の82億27百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第3四半期連結累計期間と比べ30.8%増加の6億19百万円となりました。

総売上高構成比は30.2%であります。

③不動産開発事業

当第3四半期連結累計期間における不動産開発事業の売上高は、賃貸用不動産収入をおおむね前年同期並みに確保したことにより、前第3四半期連結累計期間と比べ0.1%増加の8億59百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第3四半期連結累計期間と比べ1.5%増加の3億75百万円となりました。

総売上高構成比は3.2%であります。

④その他

当第3四半期連結累計期間におけるその他の受注高は、前第3四半期連結累計期間と比べ5.5%増加の2億5百万円、売上高は、下水道関連工事用機材レンタル料収入が減少したこと等により、前第3四半期連結累計期間と比べ9.9%減少の3億60百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第3四半期連結累計期間と比べ17.0%減少の61百万円となりました。

総売上高構成比は1.3%であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ27億34百万円増加し、429億20百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が17億16百万円、固定資産において投資有価証券が7億33百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ9億55百万円増加し、171億9百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が9億75百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比べ17億79百万円増加し、258億11百万円となりました。これは、利益剰余金が15億49百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績見通しにつきましては、平成25年11月13日付「平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,410,538	8,126,987
受取手形及び売掛金	12,741,776	13,182,623
商品及び製品	1,726,402	1,722,018
原材料及び貯蔵品	462,429	450,338
その他	736,337	786,236
貸倒引当金	△14,602	△14,306
流動資産合計	22,062,880	24,253,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,268,591	3,151,837
土地	3,607,780	3,617,016
その他(純額)	744,015	758,738
有形固定資産合計	7,620,386	7,527,592
無形固定資産		
	93,916	74,189
投資その他の資産		
投資有価証券	9,829,344	10,563,055
その他	783,620	704,654
貸倒引当金	△203,712	△202,430
投資その他の資産合計	10,409,252	11,065,279
固定資産合計	18,123,555	18,667,061
資産合計	40,186,436	42,920,960
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,989,696	9,964,756
短期借入金	1,480,387	1,600,297
未払法人税等	607,310	367,000
賞与引当金	165,163	—
その他	1,371,282	1,463,835
流動負債合計	12,613,839	13,395,891
固定負債		
退職給付引当金	1,708,030	1,731,365
役員退職慰労引当金	116,587	57,697
環境対策引当金	24,797	22,918
その他	1,690,521	1,901,266
固定負債合計	3,539,937	3,713,247
負債合計	16,153,777	17,109,138

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,749,229	4,749,738
利益剰余金	13,082,476	14,631,608
自己株式	△713,146	△718,349
株主資本合計	22,369,960	23,914,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	867,767	1,289,592
為替換算調整勘定	650,017	454,357
その他の包括利益累計額合計	1,517,785	1,743,949
少数株主持分	144,912	153,475
純資産合計	24,032,658	25,811,821
負債純資産合計	40,186,436	42,920,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	22,332,062	27,225,303
売上原価	17,957,069	22,308,388
売上総利益	4,374,992	4,916,914
販売費及び一般管理費	2,643,487	2,773,151
営業利益	1,731,505	2,143,762
営業外収益		
受取利息	487	917
受取配当金	77,287	82,513
持分法による投資利益	114,179	157,341
為替差益	—	238,752
その他	144,232	116,046
営業外収益合計	336,187	595,570
営業外費用		
支払利息	23,451	25,889
為替差損	25,933	—
その他	35,800	42,295
営業外費用合計	85,185	68,184
経常利益	1,982,506	2,671,149
特別利益		
固定資産売却益	—	2,286
受取保険金	—	35,136
その他	—	1,269
特別利益合計	—	38,692
特別損失		
固定資産除却損	2,646	2,970
その他	400	—
特別損失合計	3,046	2,970
税金等調整前四半期純利益	1,979,459	2,706,871
法人税、住民税及び事業税	675,941	783,588
法人税等調整額	30,244	70,259
法人税等合計	706,185	853,848
少数株主損益調整前四半期純利益	1,273,274	1,853,023
少数株主利益	12,585	8,562
四半期純利益	1,260,688	1,844,460

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,273,274	1,853,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	228,789	408,665
為替換算調整勘定	26,136	△195,661
持分法適用会社に対する持分相当額	67,771	13,159
その他の包括利益合計	322,697	226,163
四半期包括利益	1,595,971	2,079,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,583,385	2,070,623
少数株主に係る四半期包括利益	12,585	8,562

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	14,689,969	6,383,470	858,056	21,931,496	400,566	22,332,062	—	22,332,062
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,555	—	21,875	37,431	347	37,778	△37,778	—
計	14,705,525	6,383,470	879,931	21,968,927	400,913	22,369,840	△37,778	22,332,062
セグメント利益	813,520	473,784	369,578	1,656,883	74,621	1,731,505	—	1,731,505

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,778,044	8,227,507	859,028	26,864,580	360,722	27,225,303	—	27,225,303
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,688	60	27,846	42,595	3,205	45,801	△45,801	—
計	17,792,733	8,227,567	886,875	26,907,176	363,928	27,271,104	△45,801	27,225,303
セグメント利益	1,086,913	619,619	375,301	2,081,834	61,928	2,143,762	—	2,143,762

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。